令和７年５月２１日
政　策　経　営　部

地域コミュニティの担い手づくり支援事業について

１　主旨

区では、基本計画において、「参加と協働」を計画の土台となる理念として位置づけ、区民を自ら地域を支える存在として、主体的な参加への意欲を引き出すコミュニティづくりにつなげ、行政と共に多様化・複雑化する地域課題に対応していくことで、持続可能な地域社会の構築を目指している。

そのような中、コロナ禍が明け、地域活動は徐々に活発になってきたものの、物価高騰などの新たな問題も出てきており、依然として地域コミュニティの活性化に向けた取組みは万全なものとは言えない状況にある。

そこで、デジタル地域通貨である「せたがや Pay」を活用し、区の各種施策と連携を図ることで、地域コミュニティの担い手づくりを支援する取組みを実施する。

２　背景・課題

せたがや自治政策研究所において、世田谷区の地域コミュニティの変容について調査を実施しているところであるが、次の表のとおり、2009 年～2021 年にかけ、町会・自治会の加入率のほか、ボランティアやサークルなどの活動は、コロナ禍を経て、大きく低下している。

≪アンケート調査≫

各地域活動団体への加入率（年齢層別）

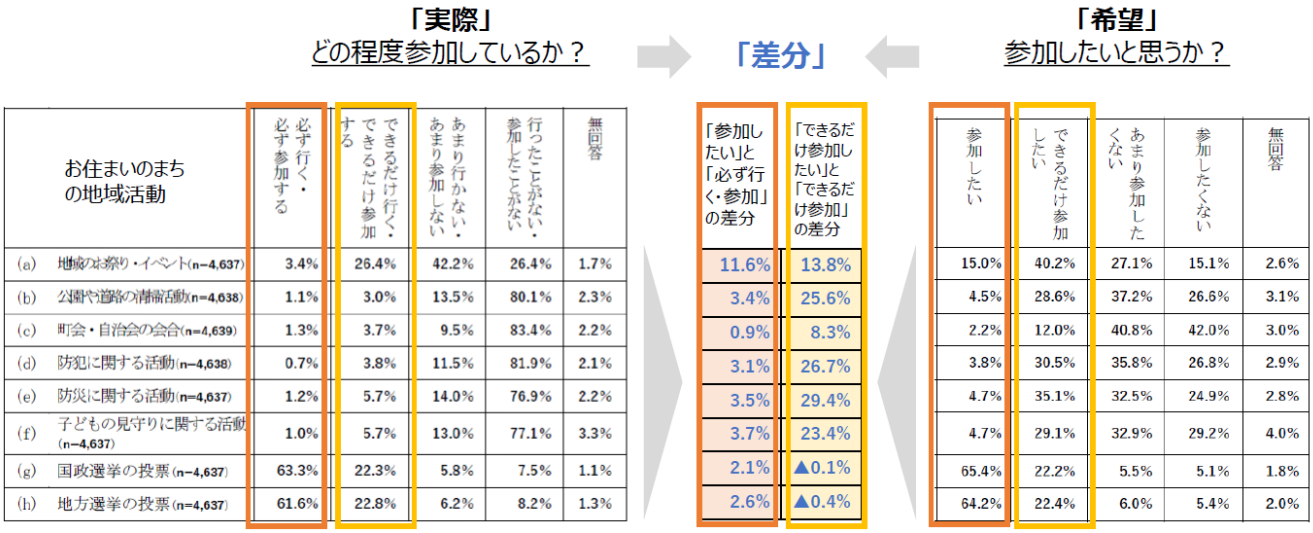
	町会・自治会		ボランティア・NPO		スポーツのサークル		趣味・文化のサークル	
年齢	2009年	2021年	2009年	2021年	2009年	2021年	2009年	2021年
20-29	9.7	—	7.0	—	14.5	—	13.0	—
30-39	21.3	8.2	6.0	2.3	11.3	5.0	12.8	5.5
40-49	46.0	23.8	10.6	5.4	19.8	11.4	18.1	6.7
50-59	58.3	34.2	13.4	7.2	24.2	13.8	27.0	12.1
60-69	63.5	42.7	16.4	10.6	27.9	18.3	35.9	19.9
70-74	64.0	45.0	14.6	6.5	28.4	21.8	40.6	26.2
計	43.7	29.7	11.4	6.4	20.9	13.4	24.1	12.6

単位：%
注：2009 年の値は加入経験者を含む

（せたがや自治政策 Vol.15（2023）社会調査データに見る世田谷区の地域コミュニティの変容より抜粋）

一方で、同じくせたがや自治政策研究所が 2024 年において実施した「地域生活とコミュニティに関する調査」では、次のとおり、区民の地域活動に「実際に参加している方」と「参加したいと思う方（希望）」には、多くの項目において１割～３割前後の差があり、この差分をうめていくような取組みが必要な状況となっている。

≪アンケート調査≫



「実際」どの程度参加しているか？ ⇒ 「差分」 ⇐ 「希望」参加したいと思うか？

お住まいのまちの地域活動	必ず行く・必ず参加する	できるだけ行く・できるだけ参加する	あまり行かない・あまり参加しない	行ったことがない・参加したことがない	無回答	「参加したい」と「必ず行く・参加」の差分	「できるだけ参加したい」と「できるだけ参加」の差分	参加したい	できるだけ参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
(a) 地域のお祭り・イベント(n=4,637)	3.4%	26.4%	42.2%	26.4%	1.7%	11.6%	13.8%	15.0%	40.2%	27.1%	15.1%	2.6%
(b) 公園や道路の清掃活動(n=4,638)	1.1%	3.0%	13.5%	80.1%	2.3%	3.4%	25.6%	4.5%	28.6%	37.2%	26.6%	3.1%
(c) 町会・自治会の会合(n=4,639)	1.3%	3.7%	9.5%	83.4%	2.2%	0.9%	8.3%	2.2%	12.0%	40.8%	42.0%	3.0%
(d) 防犯に関する活動(n=4,638)	0.7%	3.8%	11.5%	81.9%	2.1%	3.1%	26.7%	3.8%	30.5%	35.8%	26.8%	2.9%
(e) 防災に関する活動(n=4,637)	1.2%	5.7%	14.0%	76.9%	2.2%	3.5%	29.4%	4.7%	35.1%	32.5%	24.9%	2.8%
(f) 子どもの見守りに関する活動(n=4,637)	1.0%	5.7%	13.0%	77.1%	3.3%	3.7%	23.4%	4.7%	29.1%	32.9%	29.2%	4.0%
(g) 国政選挙の投票(n=4,637)	63.3%	22.3%	5.8%	7.5%	1.1%	2.1%	▲0.1%	65.4%	22.2%	5.5%	5.1%	1.8%
(h) 地方選挙の投票(n=4,637)	61.6%	22.8%	6.2%	8.2%	1.3%	2.6%	▲0.4%	64.2%	22.4%	6.0%	5.4%	2.0%

（せたがや自治政策研究所「地域生活とコミュニティに関する調査 2024（速報版）」より抜粋）

3　事業概要

せたがや Pay を活用し、区の各種施策と連携を図ることで、地域コミュニティの担い手づくりにつなげられるよう、次の取組みを支援する

【対象分野】

防災※、防犯※、環境※、地域・人、福祉、子ども・子育て、若者、教育、健康、スポーツ・芸術 の１０分野　※防災、防犯、環境については重点分野に位置付ける。

【支援内容】

① 運営支援

区、または、町会・自治会、ＮＰＯ、市民活動団体、子育て団体、福祉団体など、地域コミュニティを支える団体等が実施するイベントなどの運営を支援する方へのポイント配布

② イベント参加

上記の団体等が実施するイベントなどの参加者へのポイント配布

（イベントなどの参加が、今後の新たな担い手育成につながることを目的としている場合に限る）

【事業の対象範囲】

（１）① 運営支援については、次の２つを対象範囲とする。

ア．新たな担い手づくりに寄与する運営ボランティアへのポイント配布のほか、既存の運営者（主催者）へのポイント配布も対象とする。

イ．反復継続的な事業は年度あたり６回（２か月に１回程度）までのポイント配布を対象とする。

（２）② イベント参加については、次の３つを対象範囲とする。

ア．重点分野である「防災」「防犯」「環境」に係るものは、イベント参加者へのポイント配布を対象とする。

イ．重点分野以外については、新たな担い手づくりに寄与し、かつ、地域貢献度が高い事業には、イベント参加者へのポイント配布を対象とする。事業の周知・啓発が主目的と判断されるものなどは対象外とする。

ウ．反復継続的な事業は年度あたり１回のみポイント配布の対象とする。

（３）上記（１）（２）には該当しないが、「区施策との連携事業」として効果が高いと判断できる事業については、地域コミュニティの担い手づくり支援事業とは別の「区施策との連携事業」枠として、ポイント配布を対象とする。

【ポイント配布額】

① 運営支援の場合：１回あたり１，０００円～２，０００円程度

② イベント参加の場合：１回あたり１００円～５００円程度

【実施期間（令和７年度配布分）】

ポイント配布期間：令和７年６月中旬～令和８年３月３１日（火）

ポイント読取期限：令和８年３月３１日（火）

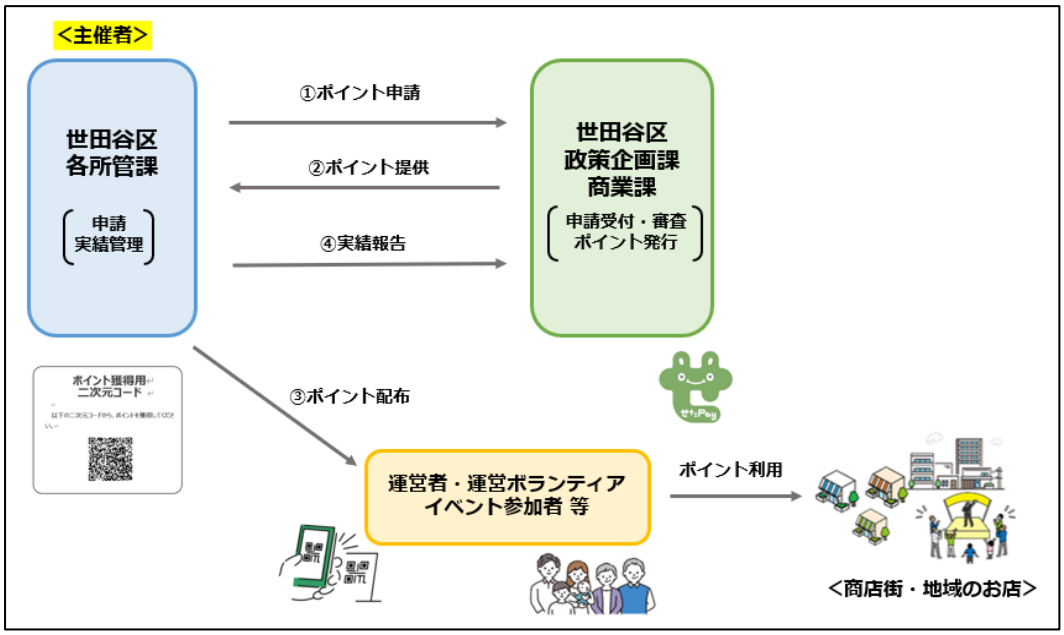
ポイント利用期限：令和８年９月３０日（水）

【ポイント名称】

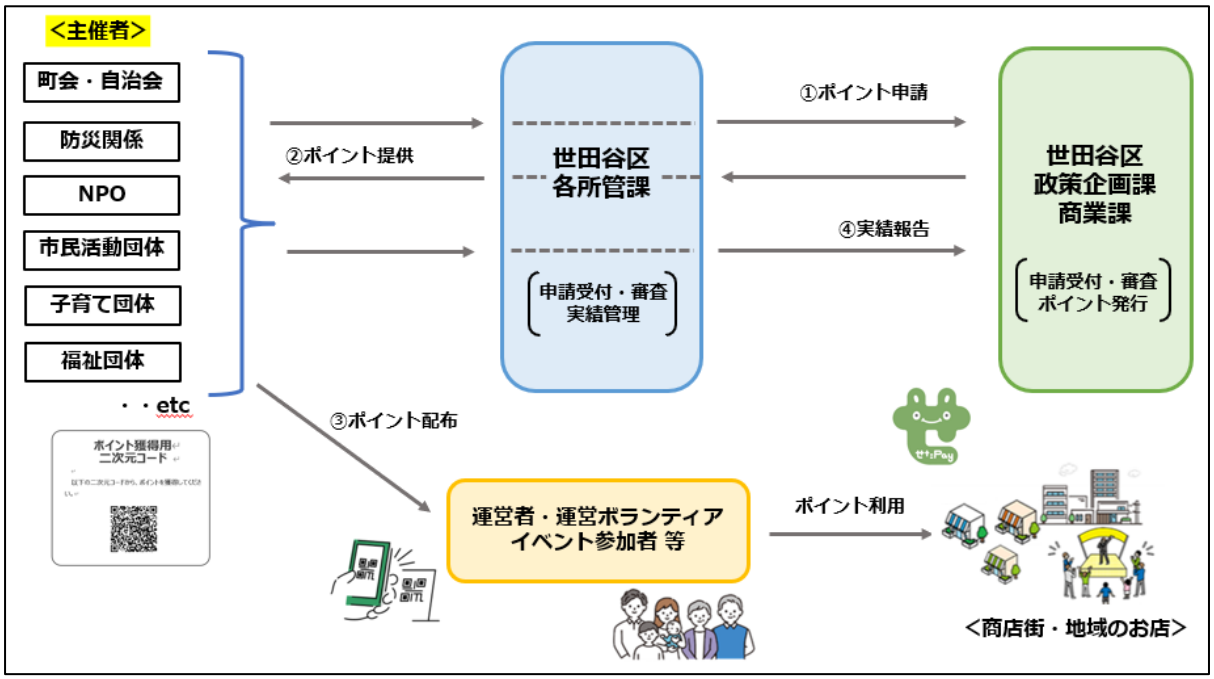
地域コミュニティポイント

４　事業スキーム

（１）区が事業主体（主催者）の場合



（２）団体・事業者が事業主体（主催者）の場合



5　支援する取組み（予定）

防　災：避難所運営訓練、防災塾、防災イベント　など
防　犯：防犯パトロール、地域見守り、交通安全事業、瞬間ボランティア　など
環　境：清掃活動、脱炭素地域づくり、エコ学習、エシカル消費推進　など
地域・人：身近なまちづくり推進協議会事業、地域イベント、お祭り　など
福　祉：認知症アクションチーム、福祉イベント　など
子ども・子育て・若者：青少年地区委員会事業、ファミリー・サポート・センターなど
教　育：図書館の展示制作　など
健　康：健康教室、体操教室、ウォーキング、生活習慣病予防（まちかどゼミ）　など
スポーツ・芸術：スポーツイベント、世田谷 de ボッチャ　など

6　事業評価・検証

本事業は、２か年度継続して実施を予定するとともに、事業の成果目標【KPI】については、次の項目を参考に各取組みにおいて適切に設定し、達成状況などの評価・検証を行うことで、その後の事業継続の可否を決めるものとする。

① 運営支援の場合

【定量的指標】新規での運営支援者の人数、継続事業の場合は運営支援者の参加頻度・回数　など

【定性的指標】運営支援者へのアンケート等を実施し、地域コミュニティポイントがあることで、継続して参加しようと思えたか、また、他の支援者を誘いやすくなったり、事業の継続にプラスに寄与すると思うか等の意見の数など

② イベント参加の場合

【定量的指標】イベント参加者数　など

【定性的指標】イベント参加者へのアンケート等を実施し、地域コミュニティポイントがあることで、今回イベントに参加しようと思ったか、もしくは、イベント参加への誘因効果があると思うか、また、今後イベント参加のみならず地域の活動の運営支援などに携わるきっかけになり得るか等の意見の数　など

7　事業の周知・PR

せたがやPayのホームページ内に本事業の特設サイトの開設や、区報・各種SNSなど区の広報媒体を活用するほか、せたがやPayアプリ内に常設のバナーを掲載するとともに、プッシュ配信機能を活用し、効果的な周知・PRを図っていく。

8　概算経費

３，３７１万円

（内訳）地域コミュニティポイント　２，５００万円

ポイント発行、広報などに係る委託費　８７１万円

9　今後のスケジュール（予定）

令和７年　６月中旬～　各取組みの実施（地域コミュニティポイントの配布）

令和８年　３月末　　ポイント読取期限

９月末　　ポイント利用期限

令和７年～令和８年　　事業の評価・検証